日本工学会科学技術人材育成コンソーシアム 平成 26 年度第1回幹事会 議事録

日 時 2014年7月28日(月) 10時00分~11時40分

場 所 東京理科大学森戸記念館 2 階第 3 会議室(東京都新宿区神楽坂 4-2-2)

出 席(敬称略)

代 表: 有信睦弘

副 代表: 松瀨貢規、依田照彦

部会主查: 廣瀬壮一(部会1)、西方正司(部会2)、松村暢彦(部会3)

幹 事: 佐藤勲,渥美純一,青島泰之,石村和男,村松俊樹

オブザーバー: 大橋一民,大槻肇,大山幸二

事務局: 島田敏男

欠 席(敬称略)

部会主查: 松井幹彦(部会4)

幹 事: 玖野峰也

配布資料:

000 平成26年度第1回幹事会 議案

001 前回コンソーシアム会議(平成26年5月7日)議事録(案)

002 科学技術人材育成コンソーシアム構成表

003 部会活動進捗状況

部会1 (情報共有)

部会2 (教育支援)

部会3 (教材開発支援)

004 幹事会メンバーの役割分担

005 科学技術人材育成コンソーシアム入会申込書

006 科学技術人材育成コンソーシアムに関する入会手続き内規(案),

課題別作業部会(部会)運営内規

(参考) 日本工学会科学技術人材育成コンソーシアム規程, コンソーシアムの会費等運営内規

議事概要

1. 前回コンソーシアム会議 (5/7) 議事録確認

資料 001 に基づき、前回会議議事録を確認した. また, 佐藤勲幹事に部会 4 主査への就任を確認した.

2. コンソーシアム構成員確認

事務局より資料 002 のコンソーシアム構成表名簿の確認の依頼があった. なお,日本電機工業会の大山氏と吉田氏については入会手続き中であり、入会承認までオブザーバーとして参加することが認められた.

3. 幹事会メンバーの役割分担

松瀬副代表から資料 004 に基づき、幹事会メンバーの役割分担として以下の提案がなされ、了承された.シンポジウムの計画実施担当者を松村暢彦主査(部会 3)、今回の会議議事録の作成と次回会

議の日程調整を廣瀬壮一主査(部会1)が担当する.

4. 部会活動の進捗状況報告

資料 003 に基づき、部会 1 廣瀬主査、部会 2 西方主査、部会 3 松村主査より、それぞれ平成 26 年度活動の進捗状況の報告があり、意見交換を行った。各部会からの報告の概要は以下の通り。

[部会1(情報共有)]

- ・ 日本工学会会員の学協会に対して情報提供の依頼を行なって情報を収集し、関連学協会の web サイトにリンクをはるなどして、web の掲載内容の充実を図る.
- ・ 部会において人材育成サイトを調査するなど、継続的に情報収集を実施する.

[部会2(教育支援)]

・8月27日(水)14:45-16:15, 東京電機大学東京千住キャンパス丹羽ホールで開催される電気学会産業応用部門大会でのパネルディスカッション「教育現場の求める理科教育支援とは? -初等中等教育への支援のあり方-」の内容について説明があった。入場無料なので、コンソーシアムのメンバーにも参加協力の要請があった。

「部会3 (教材開発支援)]

・教材を活用した優良事例が紹介された. また,デジタル教材の有効な活用方法などについて意見 交換がなされた.

5. 次回シンポジウム

次回シンポジウムの内容について意見交換を行った. 松村暢彦主査(部会 3)と佐藤勲主査(部会 4) で相談の上、次回幹事会にシンポジウムの概略を提案していただくこととなった.

6. その他

- (1) 資料 005 に基づき、日本電機工業会のコンソーシアム入会が審議され、承認された. 次回理事会の承認を経て正式の入会となる.
- (2) 資料 006 に基づき、コンソーシアム規程の改正に伴う科学技術人材育成コンソーシアムに関する入会手続内規、課題別作業部会(部会)運営内規並びに入会申込書の見直案が提示され、審議の結果、承認された.
- (3) 次回開催について

次回幹事会を9月24日10:00~に開催する.

以上.